

維新市政退場の審判！クリーンで民主的な吹田市政応援を！

吹田民主商工会

いんぷおめ〜しよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8190
http://www.suita-minsyou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

勇氣ある共同の力で「後藤圭二市長」実現

一斉地方選挙の後半戦が終わり、吹田市長選挙では吹田民商が加盟する「吹田明るい会」が自主的に支援した後藤圭二氏が当選しました。ご協力いただいた会員やご家族の皆さん、商工新聞読者の皆さん、そして、元会員の皆さん、本当に有難うございました。僅差の当選でした。私たちの自主的な支援があつたからこそ、後藤圭二新市長を誕生させることができました。確信をもつことができる結果です。私たちは住民本位の市政を求め続けてきました。16年ぶりに市政を取り戻すことができました。

後藤圭二氏は「クリーンで民主的な市政」、「大阪都構想反対」を何度も強調されました。そして、「社会保障は、行政が果たすべき基本的な役割であり、極端に言えばそれが全てと、いってよいと考えている」（ある団体の質問に対する回答）とも表明されていきます。その主張を施策に反映して「福祉の吹田」「子育てするなら吹田」を再度実現させてほしいと思います。吹田は、阪口市政の12年間や井上市政の4年間で大型プロジェクト満載の自治体となりました。その開発政策と住民生活をどのように調整を図るのか、難しい舵取りが予想されます。だからこそ、民主的な運営を貫いてほしいと思います。

住民の側からすると、行政の立場だけを主張するのではなく、住民の意見を聴く市長が誕生したことが救いです。住民運動を旺盛に展開して後藤圭二市長を応援していきます。

	得票	得票率
後藤圭二	43,368	32.0%
井上哲也	36,092	26.6%
阪口よしお	42,450	31.3%
山口克也	13,786	10.2%

村口はじめさんの議席守れず無念
市会議員選挙では、民商が共に運動している日本共産党の議席が1議席後退しました。本当に残念でなりません。票差25票と知り、悔しさがこみ上げます。なぜなら、この選挙で、前半戦の府議会議員選挙より住民の支持を広げた政党は日本共産党しかないからです。5議席を上位で獲得した大阪維新の党も1万数千票も減らしています。自民も公明も民主も減らしています。住民要求の先頭に立つ議席を守ることができなかったのは無念ですが、この現実を受け入れて、次の運動に始動しましょう。

党派	府議会議員選挙		市議会議員選挙	
	得票	得票率	得票	得票率
日本共産党	22,463	17.40%	23,217	17.10%
維新の会	40,089	31.06%	26,799	19.70%
自民党	20,941	16.22%	19,016	14.00%
公明党	19,827	15.36%	18,910	13.90%
民主党	13,927	10.79%	9,336	6.90%
吹田新選会			8,440	6.20%
次世代の党			595	0.40%
諸派			536	0.40%
無所属	11,825	11.09%	29,143	21.40%

全国的には「自民」と「共産」が議席増

後半戦の全国集計が発表されました。自民党は市議選で131議席増、区町村議選では微増、全体で145議席増やしました。共産党は市議選で44議席増、区長村議選で18議席増、全体で62議席増となりました。民主党は全体で129議席の大減、公明党は15議席の微減でした。東京都議会議員選挙以降、「自民対共産」の対決構図が強まりつつあります。また、大阪では吹田、八尾、寝屋川で「反維新」の市長が当選し、維新型政治に対する批判が高まりつつあります。堺市や沖繩県など日本共産党の「対決、対案、共同」の現実的な選択が政治を前に動かしています。

	区議選		市議選		町村議選		合計		
	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	増減
共産	121	128	628	672	281	292	1030	1092	62
自民	259	267	503	634	24	30	786	931	145
民主	87	71	388	284	26	17	501	372	▲129
公明	169	166	914	908	175	170	1258	1244	▲14
維新		29		47		2		78	
社民	10	9	86	72	8	8	104	89	▲15

「反都構想」、「反戦時立法」の運動に力を

4月27日に「大阪都構想」の住民投票が公示されました。この住民投票は大阪市だけの問題ではありません。税金の使い方の問題、首長と議会との関係、日本国憲法改悪の国民投票の予行演習など、この住民投票は国民的な問題です。吹田民商は「都構想反対」の立場です。早速、27日には、工藤会長、竹田副会長、神田さん、松田さんが淀川民商に支援に駆けつけました。5月半ばからは、アメリカの戦争に日本を巻き込む「戦時立法」の国会審議が始まります。「大阪都構想」阻止、「戦時立法」阻止の運動を強めましょう。

青年部が始動！「会員交流会」、「青年部総会」に参加を

「若手経営者の会」が4月21日に開催されました。この日の報告者は江坂東支部の宮下さん（内容は都合で次週に掲載）でした。その後、藤井さんの提案を受けて、この活動を青年部活動に発展させていくことを確認しました。青年部の加入年齢を50歳に引き上げ、経営の学習や交流を中心にした活動をしていきます。できるだけ多くの青年にこのことを知らせ、6月27日には新「青年部」の総会を開くことも決めました。また、「若手経営者の会」は5月24日（日）夕方5時から民商の駐車場（雨天決行）で「会員交流会」を開きます。青年の方だけが対象ではありません。おいしい焼肉を食べながら賑やかに交流しましょう。